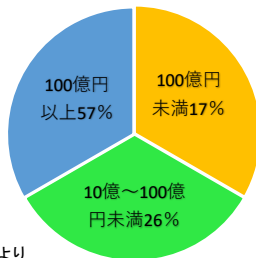


中小企業のサイバー攻撃への対策

中小企業でもサイバー攻撃の件数は増加しています！

- サイバーセキュリティに関する事故が発生したことはありますか？

サイバー攻撃を受けたと回答した企業の売上高割合



※一般社団法人損害保険協会HPより

14.1%の中小企業が

「攻撃されたことがある」と回答
7社に1社が攻撃を受けています！！

サイバー攻撃関連の脅威も様々！

標的型メール攻撃

- メールやweb等により、特定の企業のPCをウイルスに感染させ、機密情報の窃取やシステム・設備の破壊・停止を行う攻撃。

ばらまき型メール攻撃

- メールやweb等により、不特定多数の企業のPCをウイルスに感染させ、機密情報の窃取やシステム・設備の破壊・停止を行う攻撃。

DDos攻撃

- 同時に攻撃対象のサーバに対して大量のバケットを送信することで、サーバの処理能力を飽和させたり、ネットワーク帯域を枯渇させたりし、使用不能にする攻撃。

取引先からのサイバーリスクへの対応要求の高まり

中小規模の企業におけるセキュリティ対策は大手企業と比べて相対的に手薄といわれています。こうした対策が手薄な企業を入口に大手企業へのサイバー攻撃を狙う『サプライチェーン攻撃』という手法が増加する可能性が指摘されています…

取引条件にサイバーセキュリティ対策を求められる場合
貴社の対応状況は十分ですか？

まずはリスク認識が必要！

中小企業のリスク意識向上、自社のセキュリティへの取り組みをアピールするため、セキュリティ対策の自己宣言制度 (SECURITY ACTION) を取る企業が増えていきます！

(2020年7月時点の宣言企業数は10万社超)

※独立行政法人情報処理推進機構 (IPA) より



セキュリティ対策自己宣言

サイバー攻撃の実例

DDos攻撃により、厚生労働省のwebサーバにおいて閲覧などに障害が発生

- 当該機関のWebサーバで閲覧障害が発生し、同日に電子メールが送受信できなくなる事象も発生。翌日に復旧したが、再度障害が発生した。

不正アクセスで11,156件の個人情報が流出

- F社のアロマオイルなどの輸入、販売を行っているウェブサイトにて不正アクセスが起き、情報流出が発生したと発表。(平成30年7月4日)

グループ企業への標的型攻撃により、個人情報が漏洩した可能性 (旅行業)

- 当該企業のインターネット販売を受け持つ子会社の端末がマルウェア感染し、自社分の個人情報678万件、提携先企業の個人情報34万件が漏洩。

リスクファイナンス(サイバー保険)

賠償責任

- 「サイバーリスク」に起因して他人に損害を与えた場合の賠償責任・争訟費用の補償

3つの補償

事故発生時の各種対応費用



「サイバーリスク」の発生に起因して生じる「事故の調査」から「解決／再発防止」までの諸費用の補償

利益・営業継続費用



サイバー攻撃やITユーザー業務に起因したネットワークの中断等による喪失利益や営業継続のための費用の補償

サイバーリスク簡易診断・プラスサービス **無料!**

サイバー攻撃対策として考慮すべき組織的、人的、物理的、技術的な対応を中心に、

- ①サイバーリスクへの取組状況を診断!!
- ②近年のサイバー攻撃による事故例などの「参考情報」をご案内!!

企業リスクの一つであるサイバーリスクに対して、どこから、どのように取り組むか、どの程度まで対策を実施すべきかなどの対応計画を策定する際に参考となる対策例や事故例をご案内します!!

【取扱代理店】

丸紅セーフネット株式会社

[HP] <http://www.m-inc.co.jp/>

東京都千代田区二番町3番地 麹町スクエア3階

TEL:03-5210-1610 (平日9:15~17:30)

【引受保険会社】

損害保険ジャパン株式会社

企業営業第二部第三課

[HP] <https://www.sompo-japan.co.jp/>

東京都中央区日本橋2-2-10 作成2023/10/10

損保ジャパン日本橋ビル8階 承認番号